

小笠原一能先生らの論文が日本神経精神薬理学会誌の『**NPPR ARTICLE AWARDS 2023**』を受賞しました！

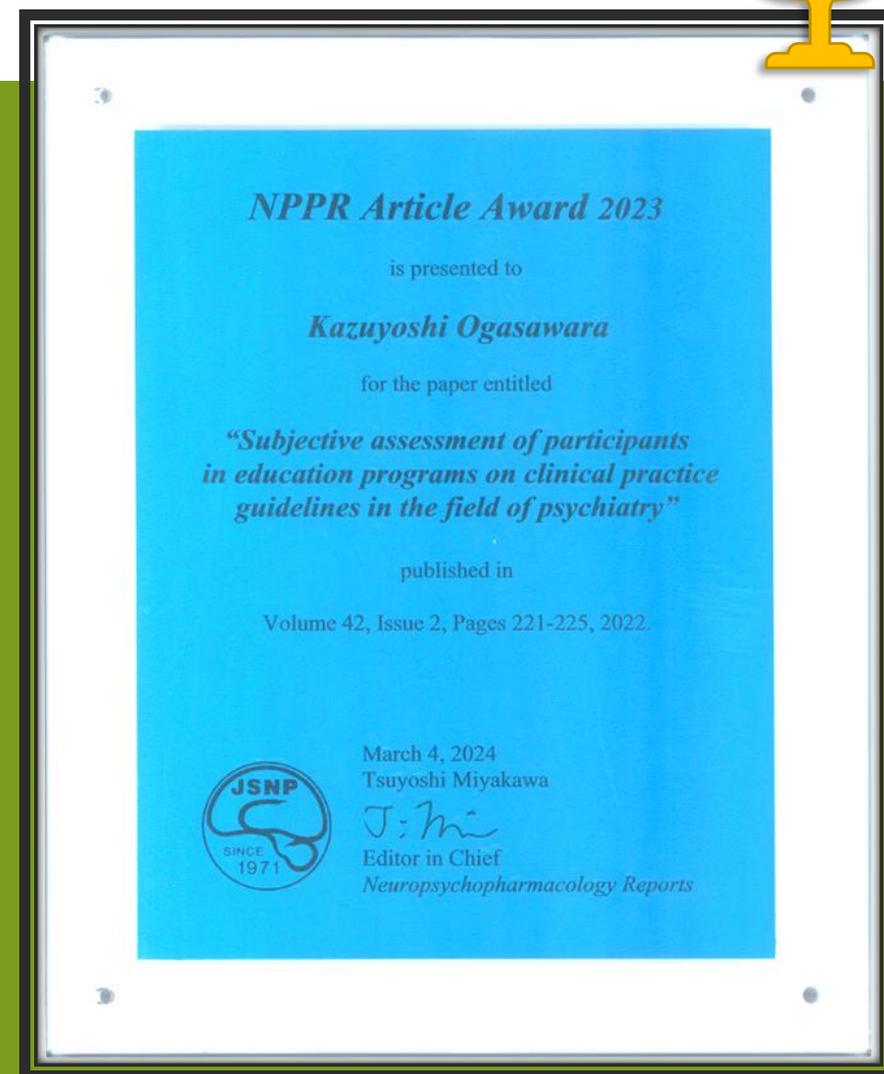


NPPR Article Awardsは、神経精神薬理学の発展を目的として創設され、主に被引用数やダウンロード数などの指標に基づいて選考されます。

【論文概要】

この論文は、ガイドライン講習に参加した精神科医の講習に対する主観的評価について、受講後のアンケート調査結果を検討したものである。参加者の90%以上が、「プログラムの内容」「同僚への推奨度」「知識の向上」「スキルの向上」「ガイドラインに基づく今後の治療選択」の5項目において高評価を示した一方で、「ガイドラインに基づく適切な治療を行う自信」については高評価ではなかった。またこの「自信」の評価は、参加者の精神科経験年数と正の相関を示した。このことから、ガイドラインを実地に活用できるという自信を養うためには、教育プログラムで得た知識やスキルを日常臨床で活用する実地経験が必要な可能性が示唆された。

(図付きの日本語概要は[こちらをクリック](#))



原文 : DOI: [10.1002/npr2.12245](https://doi.org/10.1002/npr2.12245)